

「発展音楽」シラバス

教科	科目	学年	組	単位数	教材
芸術	音楽	3	3・4・5・6・7・ 9（文系一般選択）	2	音楽理論に関する教材 バンドスコア等

【発展音楽の目標】

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。

【実施計画と学習内容】

学期 ／ 月	領域・分野	題材名	教材名	指導目標	主な学習活動
一 学 期 ／ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 7	表現(器楽)	音楽理論 (音程・ 調・コード 等)	・春 ・カノン 他	・音程や調、コード等の基礎的な音楽理論を理解できる ・コードの仕組みを理解し、キーボードやギターで演奏することができる	・ワークシートで音程や調、コード等について確認する ・コードの仕組みを理解する ・コードの響きの違いを感じ取ることができる ・メロディに合わせてコードで伴奏する
	表現(歌唱・ 器楽・創作)	バンドアン サンプル を楽しもう	・グループで課題曲を選択	・グループで自発的・意欲的に練習に取り組む ・互いの演奏を聴き合いアンサンブルを組み立てる	・グループで演奏したい楽器、曲を選ぶ ・楽曲にふさわしい表現方法を考えながら、グループで練習する
二 学 期 9 ・ 10 ・ 11 ・ 12	表現(創作)	コード進行に合わせてメロディーをつくらう	・単純なコード進行の曲	・コードの仕組みを理解し、コード進行に合わせてメロディーをつくることができる	・コード進行を決める ・コード進行に合わせてメロディーをつくる ・作品を記録する方法を工夫し、創作した作品を発表し合う
	鑑賞	いろいろなジャンルの音楽に親しもう	・クラシック ・ジャズ ・ロック ・レゲエ等の曲	・いろいろなジャンルの音楽に親しみ、その音楽が生まれた背景や歴史などに興味をもつこと ・音楽文化についての理解を深める ・曲づくりの際の参考にする	・それぞれの音楽の背景を知る ・それぞれの音楽における演奏形態や奏法、音階や音色といった音楽の特徴を感じ取る
	表現(器楽)	バンドアン サンプル を楽しもう	・グループで課題曲を選択	・グループで自発的・意欲的に練習に取り組む ・互いの演奏を聴き合いアンサンブルを組み立てる	・グループで演奏したい楽器、曲を選ぶ ・楽曲にふさわしい表現方法を考えながら、グループで練習する

三 学 期 / 1 . 2 . 3	表現(歌唱・ 器楽・創作)・	曲づくりに 挑戦	・グループで創 作・編曲する	・グループで自発的・意欲的に練習に取り組む ・互いの演奏発表をきちんとした態度で聴く	・グループで創作、編曲する ・楽曲にふさわしい表現方法を考えながら、各グル ープで練習する
---	-------------------	-------------	-------------------	---	---

★題材や教材、学習内容は、生徒の実態や状況に応じて、柔軟に変更する。

【学習形態】

基本的に一斉授業ですが、学習内容によってグループやペアでの学習を行います。

実技テストについても、課題に応じて個別テスト、グループ発表と、テスト方法が変わります。

【評価方法】

①授業への関心・意欲・態度、②ワークシート等の課題提出状況、③グループ活動への取り組み、④実技テストの結果を総合的に判断して評価します。